

課題名	がん関連線維芽細胞のクローンを用いた、がんの本態解明、治療開発
研究代表者と所属	石井 源一郎
共同研究者と所属	坪井正博（呼吸器外科）橋本弘子（臨床腫瘍病理分野）

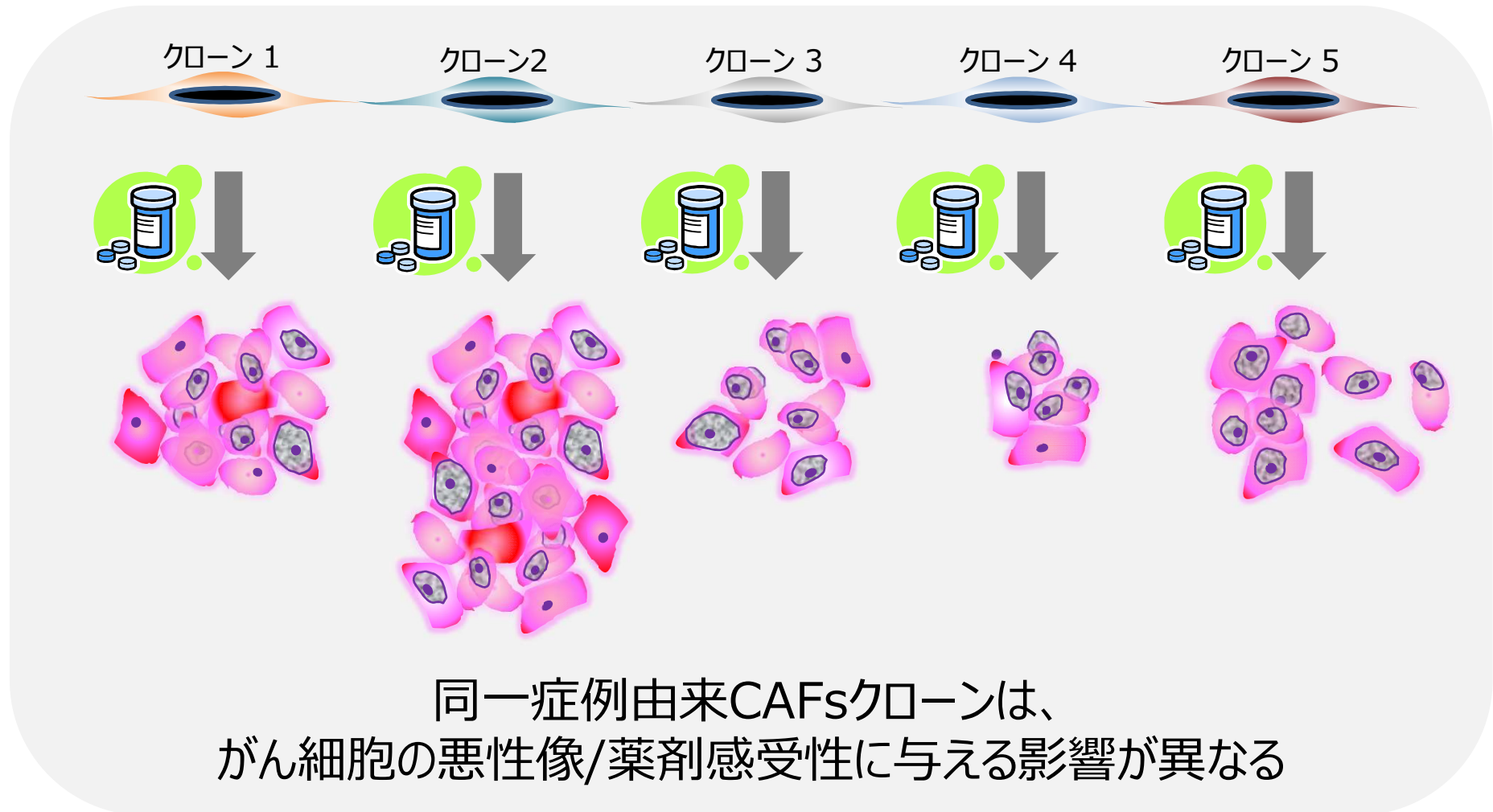
	Novelty	Speed	Capacity	Versatility	Cost	Human sample
Evaluation methods & systems						
Novel original cell lines	◎	×	○	×	○	◎
New target identification						
Platform technologies						
Compounds, Antibody, etc						

Strongest point=◎ Strong point=○ Weak point=×

対象疾患	肺癌
アセットの概要	1) 世界で、がん関連線維芽細胞のクローンを有しているのは当分野のみ 2) 線維芽細胞の生物学的不均一性の証明に重要な細胞株 3) クローンを用いて、新たながん悪性像の解明、あるいは薬剤感受性の検討が可能
関連する研究費 (申請中を含む)	基盤研究 B (採択済み) 挑戦的萌芽 (採択済み)
論文、特許、共同研究、grant	Hashimoto H, Ishii G., et al. J Cancer Res Clin Oncol 2017 Ishibashi M, Ishii G., et al. Sci. Rep. 2017

石井 -アセット2 ; がん関連線維芽細胞のクローンを用いた、がんの本態解明、治療開発-

独自の方法で作製/保持しているCAFsクローン (J Cancer Res Clin Oncol. 2017)



がん悪性像の不均一性の解明に有益なツール